



東湖の書、 寄贈される

水戸藩士で九代藩主徳川斉昭に側近として仕えた、江戸時代の思想家・学者、藤田東湖の書が、寄贈されました。鈴木暎一常磐大学教授（本学名誉教授）によって、真筆と鑑定されました。

東湖の「正気歌（セイキノウタ）」は幕末の志士に影響を与えたとして有名。正しくは「和文天祥正気歌（文天祥の正気の歌に和す）」といい、中国南宋の文天祥による「正気歌」にならって作られました。寄贈されたのは、文天祥による「正気歌」を東湖が揮毫きごうしたものです。縦 195 cm、横 142 cm の非常に大きな書です。

鈴木教授によると、文天祥の「正気歌」全文を東湖が揮毫したのは初めて見た、大変貴重なものだということです。

図書館では、一般公開を予定し、準備を進めています。お楽しみに。



「この本、オススメ2008」

学生による選書企画「この本、オススメ 2008」を実施しました。今年度は茨城大学生協書籍部で実際の本を手にとりながら図書館に置いてほしい本を選んでいきます。10月22日(水)、11月6日(木)の2回は計10名の学生が参加しました。

「数学関係の本を買って欲しい」「就職に関する本が欲しい」など関心は様々ですが、参加した学生は本を手にとりながら約1時間じっくりと選んでいました。「楽しかった」「お財布を気にせずを選ぶことができた」と好評です。

今回は **11月21日(金)** に実施します。
ふるってご参加ください。



電子ジャーナル講習会「Science Direct の世界」



10月21日・22日に、電子ジャーナル講習会「Science Direct の世界」が開催されました。

水戸・日立・阿見の3地区合わせて74名の参加者があり、熱心に説明を受けました。

Science Direct は、世界最大のフルテキストデータベースで、知っている便利な機能がたくさんあります。来年もプロの講師による講習会を開催する予定ですので、ぜひご参加ください。

公開講座、好評のうち終了



10月18日(土)、市民の方を対象に公開講座「使ってみよう大学図書館—見て、聞いて、学んで—」を開催しました。

5月に続き2回目の開催となる今回は、茨城県内各地から9名の方が参加されました。

利用案内、館内ツアー、OPAC検索、貴重資料の紹介と、本学図書館の魅力を90分に渡り説明した講義は、「めったに見ることのできない貴重な資料が見られてよかった」「今後、図書館を利用する際の参考になった」と好評をいただきました。



茨城大学図書館通信 階(きざはし) 第11号 2008年11月17日発行

<編集>茨城大学図書館広報委員会

<発行>茨城大学図書館 〒310-8512 水戸市文京2-1-1 Tel:029-228-8551

e-mail: info-lib@mx.ibaraki.ac.jp http://www.lib.ibaraki.ac.jp/